

株主メモ

事業年度	毎年5月21日から翌年5月20日まで
定時株主総会	8月
剰余金の配当の基準日	期末配当 5月20日 中間配当 11月20日
単元株式数	1,000株
証券コード	3035
株式名義書換 株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号（〒460-8685） 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店 証券代行部 フリーダイヤル0120-78-2031
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 本店および全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
公告の方法	電子公告 ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (アドレス) http://www.ktk.gr.jp/

お知らせ

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル0120-87-2031で24時間受付しております。

ケイティケイ株式会社

〒461-0001 名古屋市中区泉二丁目3番3号

TEL.052-931-1881（代表） FAX.052-932-5459

<http://www.ktk.gr.jp/>

2006年5月期

株主通信

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに2006年5月期（2005年5月21日より2006年5月20日まで）の事業の概況についてご報告申し上げます。



代表取締役社長

伊藤 主計

Contents

トップメッセージ	1
連結業績ハイライト	4
ktkとは	5
品目別の概況	7
連結財務諸表（要約）	9
単体財務諸表（要約）	12
会社の概況	13
株式の状況	14

当期の連結業績と概況

当連結会計年度における我が国経済は、企業収益の回復による輸出や設備投資の増加、雇用環境の改善からくる個人消費の増大等から、景気は踊場を脱却し、回復基調で堅調に推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社グループ（当社および連結子会社）の関連業界であるパーソナルコンピュータ市場は、2000年前後に大量出荷されたパーソナルコンピュータのリプレースが継続しており、業績向上による設備投資や雇用拡大による増設が大きく影響して市場は拡大いたしました。

また、周辺機器であるプリンタの出荷もパーソナルコンピュータ市場の堅調に支えられて、カラープリンタやページ複合機の市場が成長いたしました。しかし、モノクロプリンタは逆に減少しており、プリンタ市場でのカラー化は、確実に進行しております。

一方、OAサプライ業界は、カラープリンタの増加によりカラートナーカートリッジの販売は好調でありましたが、モノクロトナーカートリッジは、大企業を中心に購買窓口の本社集中化による大量発注や官公庁の入札において販売価格の値下げ競争が激化し、結果として売上総利益率の低下など業界全体の収益に大きく影響を与えております。

こうした業界での厳しい競争の中で、当社グループといたしましては「顧客のトータルビジネスサポート」を目標に積極的な営業活動を推進し、メーカー純正トナーカートリッジや純正インクカートリッジの拡販に加え、「ケイティケイ はっするネット」の拡大に注力いたしました。

リサイクル市場はプリンタのカラー化に後押しされてカラートナーカートリッジを中心に成長を続けており、当社グループの主力商品であるリサイクル商品（リパクトナー）は、カラーが好調で販売数量・金額とも業績を伸ばすことができました。

しかし、売上高全体の68%を占めるOAサプライ

商品の減収（輸入純正トナーカートリッジ等の入手難）と2005年5月期より行っている低採算の大口入札案件からの撤退により減収となりました。

当連結会計年度の連結売上高は101億69百万円と前連結会計年度に比べ28百万円（前連結会計年度比0.3%減）の減収となりました。また、利益につきましては、競争激化に伴う売上総利益率の低下を利益率の高いリサイクル商品の拡販で一部カバーしましたが、業績を大きく補うまでには至らず、営業利益が2億52百万円と前連結会計年度に比べ33百万円（同11.8%減）の減益、経常利益が2億16百万円と前連結会計年度に比べ62百万円（同22.4%減）の減益となりました。

税金等調整前当期純利益は、特別利益38百万円、特別損失2百万円を計上した結果、2億52百万円と前連結会計年度に比べ35百万円（同12.3%減）の減益、当期純利益は1億59百万円と前連結会計年度に比べ6百万円（同4.2%減）の減益となりました。

これにより、当連結会計年度の自己資本当期純利益率は公募増資による資本金および資本準備金の増加を踏まえ8.5%と前連結会計年度に比べ1.8ポイント減少いたしました。

なお、当連結会計年度より企業会計基準委員会「役員賞与に関する会計基準」に基づき、役員賞与は販売費及び一般管理費として処理しております。

この結果、前連結会計年度と比較して、営業利益、経常利益および税金等調整前当期純利益はそれぞれ8百万円減少しております。

次期の見通し

2007年5月期につきましては、5ヶ年計画の初年度として「リサイクルトナーカートリッジ」「ケイティケイ はっするネット」「IT商品」の3つの柱をより太いものにし「トータルビジネスサポート企業への飛躍」を目指して強化推進してまいります。

当社グループの収益の柱であるリサイクルトナーカートリッジにつきましては、マーケットが拡大しているカラートナーカートリッジを中心に更なる売上増を果たして行きます。そのための施策として①カラートナーカートリッジ機種の追加導入②カラートナーカートリッジの販売・技術の研修会による営業マンのレベルアップ③サポート体制の充実（子会社である株式会社アイオーテクノに緊急相談窓口設置）④カラートナーカートリッジ用特別カタログの作成配布等積極的な販売促進を果たしてまいります。また、2006年6月29日付で100%株式を取得して子会社化した株式会社スワットビジネスは、三菱グループを中心とした優良顧客が多いため、当社グループとしての商品供給力を活かしカラートナーカートリッジの販売増を図って行きます。

「ケイティケイ はっするネット」においては、2005年10月よりスタートさせた「カスタマイズ はっするネット」が大変好評で、2006年5月期で第1次募集の100社が締め切れ、現在順次実稼働が始まっています。2006年5月20日までに稼働した22社においては、1年経過していないにもかかわらず、前連結会計年度との売上比較で280%アップと確実な伸びを示しております。

「カスタマイズ はっするネット」は、当社グループの業績に大きく貢献できるユニークな将来の中心ビジネスモデルと位置付けております。現在開発中の案件を早く稼働させるとともに、2007年5月期には2次募集を200社行う予定をしております。すでに稼働

が始まっている顧客（2006年7月6日現在）としてはNTT番号情報株式会社様をはじめ38社となっております。順調に業績を伸ばしております。

今期中にカスタマイズの基本システムがほぼ整うため、2008年5月期からはシステム導入のリードタイムを大幅削減でき、スピードをあげて「カスタマイズ はっするネット」顧客増を図り、大幅売上増を実現させたいと考えます。2007年5月期に入り、「カスタマイズ はっするネット」事業強化のため技術者の増員を3名行いました。また優良顧客の多い株式会社スワットビジネスでは、当社グループ入りを契機に新たな商品として「ケイティケイ はっするネット」を現在のトナー関連ビジネスに加えて売上高増を図っていく予定です。

「IT商品」は、収益性の高いビジネスとして当社グループの利益向上のためにも更なるビジネスの拡大を図ります。施策として①新しいIT事業部長を任命（ITベンチャーの株式会社アイガ元社長を招聘）②レンタルサーバー商品群を全て刷新③IT技術者の派遣業務を秋口からスタート④システムエンジニアの強化によりソフト開発ビジネスの強化⑤取次店の強化等により2009年5月期に売上倍増へ向けて2007年5月期を着実に成長させます。

また、2006年5月期から進めております「ビジネス改革」①利益の薄い入札ビジネスからの脱皮②アナログ型からデジタル型ビジネスへの変革（付加価値型営業への転換）は今後も継続してまいります。

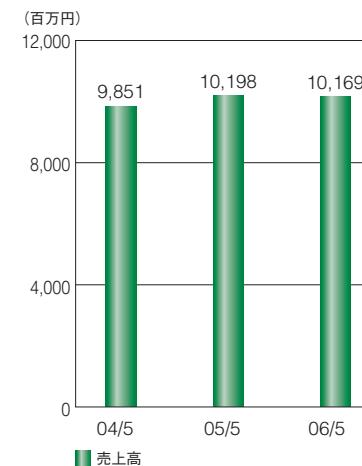
以上により、2007年5月期の連結売上高予想は106億4千万円、経常利益2億65百万円、当期純利益1億52百万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

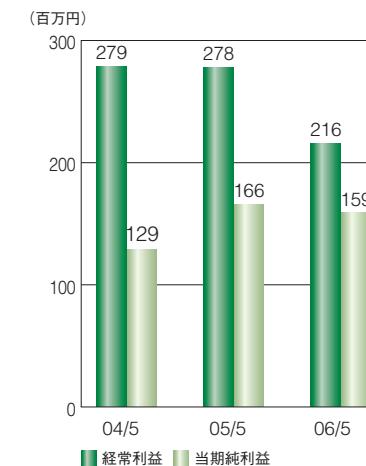
連結業績ハイライト

	2004年5月期	2005年5月期	2006年5月期
売上高 (百万円)	9,851	10,198	10,169
営業利益 (百万円)	287	286	252
経常利益 (百万円)	279	278	216
当期純利益 (百万円)	129	166	159
1株当たり当期純利益 (円)	38.25	48.14	49.63
1株当たり純資産 (円)	484.29	525.28	569.72
総資産 (百万円)	4,568	4,599	5,263
純資産 (百万円)	1,545	1,681	2,093
資本金 (百万円)	177	177	294
自己資本比率 (%)	33.8	36.6	39.8
総資産利益率 (ROA) (%)	—	3.6	3.2
自己資本当期純利益率 (ROE) (%)	8.7	10.3	8.5
総資産経常利益率 (%)	—	6.1	4.4

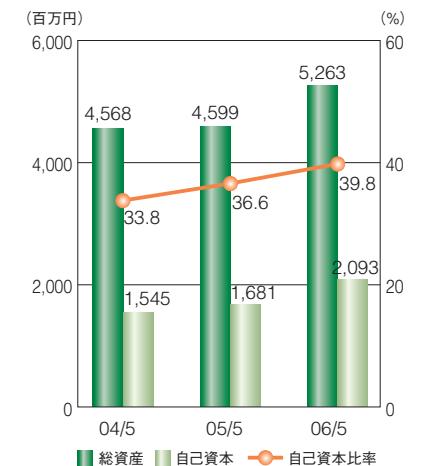
■売上高



■経常利益/当期純利益



■総資産/自己資本/自己資本比率



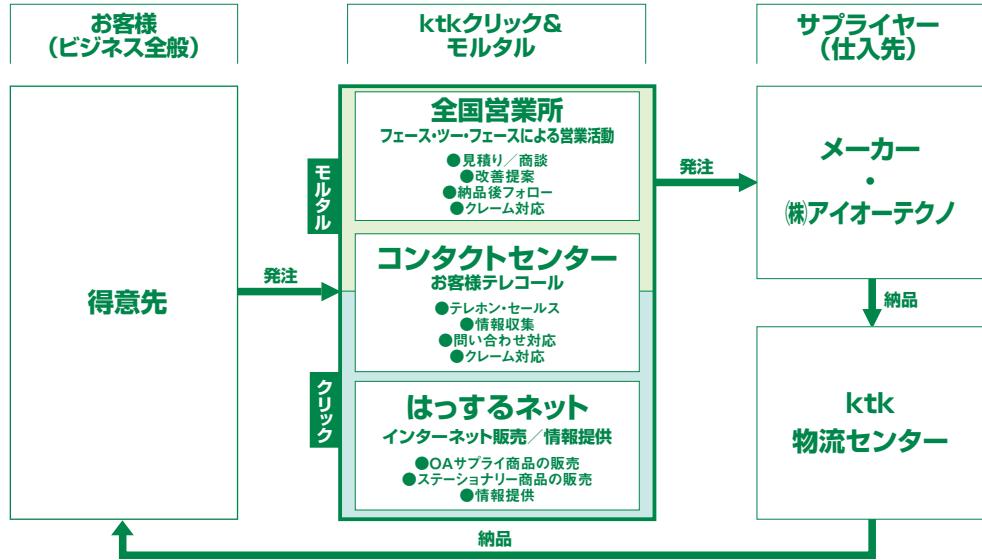
ktk のマーケティング力

ktkクリック&モルタルの推進により、新規取引の拡大と既存のお客様へのサービスを強化。

当社はトータルビジネスサポートの担い手としてOAサプライ商品やIT商品をより安価にかつ円滑に提供するとともに、資源の有効利用と環境保護のためにリサイクル商品の普及に努めております。

また、全国22拠点の営業所のフェース・ツー・フェースによる営業（モルタル）とWebサイトによる効率的な販売システム（クリック）を融合させた、「心」と「効率性」を兼ね備えたクリック&モルタルをコンセプトに、営業展開しております。

ktkクリック&モルタルの仕組み



CRM データベースによる顧客情報の共有化、日々の業務状況の監視、問題点の早期発見

CRM:カスタマー・リレーションシップ・マネジメント



はっするネットの特徴

お客様に役立つ情報を常に「発する」のが「はっするネット」のサービスです。全国にある支店・営業所からお客様にOA関連商品をお届けしてきた実績と信頼を基盤に、約26,000の圧倒的なアイテム（OAサプライ商品、文具、オフィス家具、IT商品等あらゆる分野にわたっての商品/サービス）から、簡単な操作で商品を購入して頂けるサービスです。

ktk の商品構成

リサイクル商品

ページプリンタ、ファクシミリ用トナーカートリッジのリサイクル商品「リバクトナー」は、発売以来、環境への取り組みと確かな品質が認められております。



OAサプライ商品

メーカー系列に属さない強みを活かし、あらゆるサプライ用品をトータルサポート。常に高品質で高性能なアイテムの提案を目指し、豊富な知識とバリエーションの強化に努めています。



IT商品

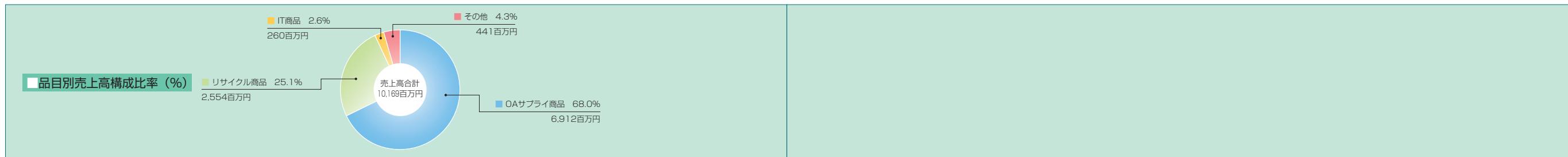


レンタルサーバ、オンライン決済システム等の独自のパッケージ商品をはじめ、お客様のニーズを100%満たしコストパフォーマンスに優れたホームページの作成及びソフトウェアの開発を行っています。

その他



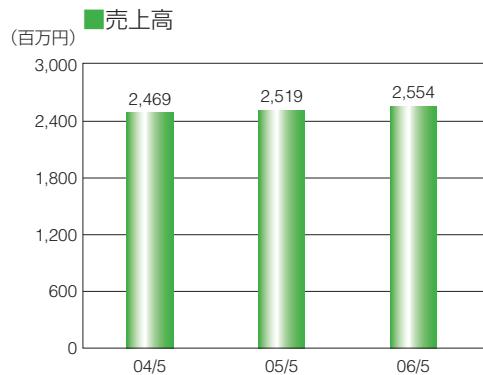
約26,000の豊富なアイテムをご用意。カタログ・Web（はっするネット）から簡単にご注文頂けます。今日ご注文を頂いたものを明日お届けすることが可能です。



リサイクル商品

メーカー純正のトナーカートリッジが高価なことから経費削減効果が高く、環境にやさしいリサイクルトナーカートリッジは、顧客の高い支持のもと販売数量は堅調でありました。近年、プリンタのカラー化の影響からリサイクル商品におきましてもカラー商品の販売数量の伸びが大きく、反対にモノクロ商品の伸びは鈍化しております。ドットプリンタは、運送業など一部の業界を除き確実に減少しておりリサイクルリボンの販売は低調でありました。

これらの結果、当商品群の売上高は25億54百万円となり、前連結会計年度に比べ35百万円（前連結会計年度比1.4%増）と微増となりました。

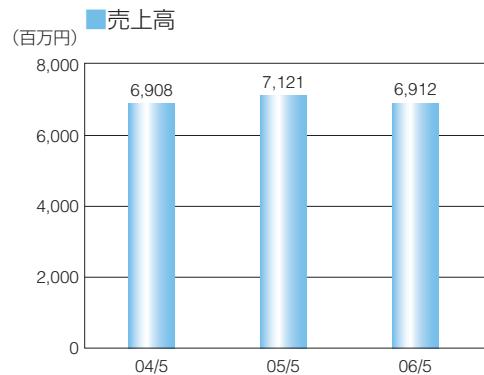


OAサプライ商品

積極的な新規顧客開拓により一般ユーザー向けのメーカー純正トナーカートリッジの販売は増加しましたが、輸入純正トナーカートリッジおよび汎用トナーカートリッジの入荷不順の影響により、特に同業者間の卸売りが抑制され、トータルではトナーカートリッジの販売は減少いたしました。

また、オフィスにおいて気軽にカラー印刷が可能なインクジェットプリンタ用インクカートリッジは、メーカー純正インクカートリッジの販売が好調でありました。

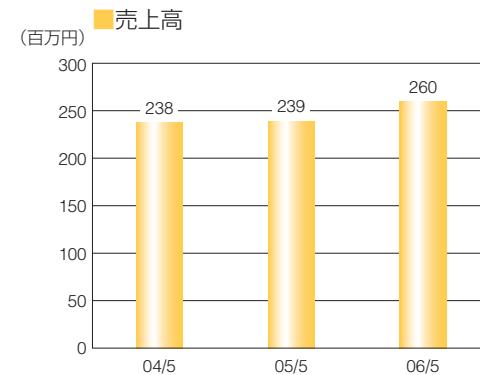
これらの結果、当商品群の売上高は69億12百万円となり、前連結会計年度に比べ2億8百万円（同2.9%減）の減収となりました。



IT商品

IT商品は、新規獲得による顧客の増加とホームページ作成が順調に推移しました。

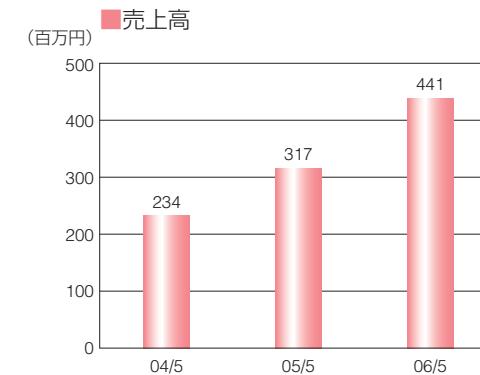
これらの結果、当商品群の売上高は2億60百万円となり、前連結会計年度に比べ20百万円（同8.5%増）の増収となりました。



その他

当社グループ独自のWeb受注システム「ケイティケイ はっするネット」は、既存顧客を中心に順調に会員数を増やしており、約26,000アイテムのステーションリー商品だけでも年商1億46百万円に達し、当社グループの既存商品を加えると着実に実績を積み上げております。

この結果、当商品群の売上高は4億41百万円となり、前連結会計年度に比べ1億23百万円（同39.0%増）の増収となりました。



連結貸借対照表		単位：千円	
科目	期別	当期 2006年5月期	前期 2005年5月期
資産の部			
流動資産			
現金及び預金		3,416,340	2,784,727
受取手形及び売掛金		1,261,395	676,682
有価証券		1,790,615	1,695,472
たな卸資産		20,710	20,702
繰延税金資産		329,172	372,009
その他		11,208	17,761
貸倒引当金		9,470	15,323
貸倒引当金		△6,231	△13,223
固定資産			
有形固定資産		1,846,767	1,814,424
無形固定資産		1,201,691	1,230,172
投資その他の資産		71,755	49,070
投資その他の資産		573,320	535,181
資産合計		5,263,107	4,599,152
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金		2,844,972	2,393,265
短期借入金		1,557,356	1,110,711
未払法人税等		901,340	913,065
役員賞与引当金		11,576	72,469
その他		8,700	—
その他		365,999	297,018
固定負債			
長期借入金		324,723	524,111
退職給付引当金		60,150	268,724
役員退職慰労引当金		—	19,989
その他		242,298	230,266
その他		22,275	5,131
負債合計		3,169,695	2,917,376
資本の部			
資本			
資本金		—	177,675
資本剰余金		—	97,675
利益剰余金		—	1,396,808
その他有価証券評価差額金		—	9,617
資本合計		—	1,681,775
負債、少数株主持分及び資本合計		—	4,599,152
純資産の部			
株主資本			
株主資本		2,072,674	—
資本金		294,675	—
資本剰余金		259,675	—
利益剰余金		1,518,879	—
自己株式		△554	—
評価・換算差額等		20,737	—
純資産合計		2,093,411	—
負債及び純資産合計		5,263,107	—

連結損益計算書		単位：千円	
科目	期別	当期 2006年5月期	前期 2005年5月期
売上高		10,169,165	10,198,137
売上原価		7,916,665	7,918,444
売上総利益		2,252,499	2,279,693
販売費及び一般管理費		1,999,836	1,993,284
営業利益		252,663	286,408
営業外収益		14,288	16,031
受取利息		215	249
受取配当金		906	717
受取家賃		3,229	7,462
受取助成金		3,417	1,676
その他		6,519	5,924
営業外費用		50,470	23,587
支払利息		16,519	20,397
上場関連費		23,761	—
その他		10,189	3,189
経常利益		216,481	278,851
特別利益		38,993	9,136
貸倒引当金戻入益		—	6,136
受取保証金		—	3,000
退職給付債務戻入益		38,993	—
特別損失		2,814	—
貯蔵品廃棄損		2,814	—
税金等調整前当期純利益		252,660	287,988
法人税、住民税及び事業税		69,773	123,195
法人税等調整額		23,004	△2,036
当期純利益		159,882	166,829

連結株主資本等変動計算書

単位：千円

当期 2006年5月期							
科目	株主資本					評価・換算 差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
2005年5月20日残高	177,675	97,675	1,396,808	—	1,672,158	9,617	1,681,775
連結会計年度中の変動額							
新株の発行	117,000	162,000			279,000		279,000
剰余金の配当			△23,812		△23,812		△23,812
役員賞与の支給			△14,000		△14,000		△14,000
当期純利益			159,882		159,882		159,882
自己株式の取得				△554	△554		△554
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）					—	11,119	11,119
連結会計年度中の変動額合計	117,000	162,000	122,070	△554	400,516	11,119	411,635
2006年5月20日残高	294,675	259,675	1,518,879	△554	2,072,674	20,737	2,093,411

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：千円

科目	期別	当期 2006年5月期		前期 2005年5月期	
営業活動によるキャッシュ・フロー		602,304		243,151	
投資活動によるキャッシュ・フロー		△40,935		△207,604	
財務活動によるキャッシュ・フロー		34,334		△99,746	
現金及び現金同等物の増減額（減少：△）		595,702		△64,199	
現金及び現金同等物の期首残高		554,706		618,906	
現金及び現金同等物の期末残高		1,150,409		554,706	

単体財務諸表【要約】

貸借対照表

単位：千円

科目	期別	当期 2006年5月期		前期 2005年5月期	
資産の部					
流動資産		3,214,445		2,665,240	
固定資産		1,849,337		1,812,940	
有形固定資産		1,177,604		1,202,015	
無形固定資産		70,388		47,447	
投資その他の資産		601,343		563,477	
資産合計		5,063,782		4,478,181	
負債の部					
流動負債		2,769,073		2,392,772	
固定負債		324,723		523,602	
負債合計		3,093,796		2,916,375	
資本の部					
資本金		—		177,675	
資本剰余金		—		97,675	
利益剰余金		—		1,276,838	
その他有価証券評価差額金		—		9,617	
資本合計		—		1,561,806	
負債及び資本合計		—		4,478,181	
純資産の部					
株主資本		1,949,248		—	
資本		294,675		—	
資本剰余金		259,675		—	
利益剰余金		1,395,452		—	
自己株式		△554		—	
評価・換算差額等		20,737		—	
純資産合計		1,969,985		—	
負債及び純資産合計		5,063,782		—	

損益計算書

単位：千円

科目	期別	当期 2006年5月期		前期 2005年5月期	
売上高		10,183,092		10,209,765	
売上原価		8,092,725		8,067,168	
売上総利益		2,090,367		2,142,596	
販売費及び一般管理費		1,861,459		1,875,589	
営業利益		228,907		267,007	
営業外収益		44,317		44,020	
営業外費用		62,375		36,943	
経常利益		210,850		274,084	
特別利益		38,023		9,106	
特別損失		2,814		—	
税引前当期純利益		246,058		283,191	
法人税、住民税及び事業税		66,523		122,366	
法人税等調整額		23,109		△3,328	
当期純利益		156,426		164,152	
前期繰越利益		—		12,142	
当期末処分利益		—		176,295	

株主資本等変動計算書

単位：千円

科目	当期 2006年5月期												
	株主資本											評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	計					利益剰余金合計	
2005年5月20日残高	177,675	97,675	97,675	40,543	1,060,000	176,295	1,236,295	1,276,838	—	1,552,188	9,617	9,617	1,561,806
事業年度中の変動額													
新株の発行	117,000	162,000	162,000							279,000			279,000
剰余金の配当						△23,812	△23,812	△23,812		△23,812			△23,812
別途積立金の積立					110,000	△110,000	—	—		—			—
役員賞与の支給						△14,000	△14,000	△14,000		△14,000			△14,000
当期純利益						156,426	156,426	156,426		156,426			156,426
自己株式の取得									△554	△554			△554
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）										—	11,119	11,119	11,119
事業年度中の変動額合計	117,000	162,000	162,000	—	110,000	8,614	118,614	118,614	△554	397,059	11,119	11,119	408,179
2006年5月20日残高	294,675	259,675	259,675	40,543	1,170,000	184,909	1,354,909	1,395,452	△554	1,949,248	20,737	20,737	1,969,985

会社概要

設立 1971年6月29日

資本金 2億9,467万円

従業員数 191名

(注) 従業員数には、子会社への出向者3名を含み、
 使用人兼務役員3名および嘱託社員・派遣社員・
 パートタイマーの期中平均雇用人数18名
 は含んでおりません。

事業内容 リサイクル商品、OAサプライ商品、IT商品
 等のオフィス関連商品の販売

役員

代表取締役会長 加藤道明

代表取締役社長 伊藤主計

取締役 (大阪支店長) 厚東和寿

取締役 (営業本部長) 荒木一功

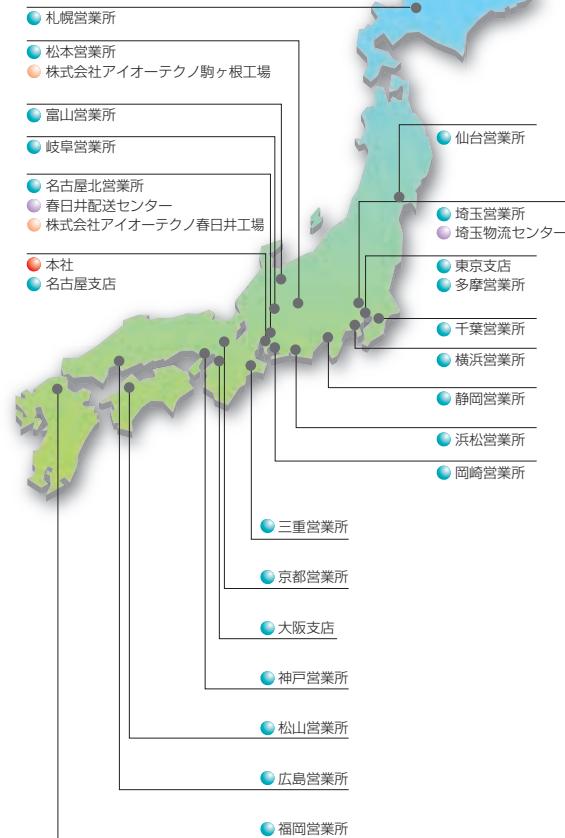
取締役 (管理部長) 木村裕史

常勤監査役 高橋省吾

監査役 林崎正生

監査役 加藤周三

- 本社
- 営業拠点
- 物流拠点
- 子会社



株式状況

発行可能株式総数 12,000,000株

発行済株式の総数 3,675,000株

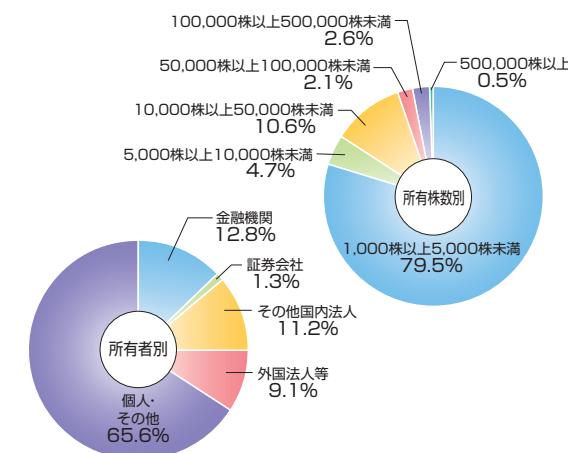
(注) 平成18年4月17日付で公募増資による新株50万株を発行しております。

株主数 238名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)
加藤道明	870,200
ケイティケイ従業員持株会	440,000
名古屋中小企業投資育成株式会社	400,000
グランチェスター・マスター・ファンド・エル・ピー	296,000
伊藤主計	200,000
厚東和寿	110,000
村木文恵	108,000
株式会社三菱東京UFJ銀行	90,000
加藤進策	83,400
株式会社中京銀行	75,000

所有者別・所有株数別分布状況



地域別分布状況

